

折笠 あけみ

おりかさ明実



いつも一生懸命・粘りづよく

日本共産党

活動地域

亀有、西亀有、小菅、堀切3~8、東堀切

プロフィール

◎一九五〇年亀有生まれ。私立美松幼稚園、区立中之台小学校、一之台中学校、都立葛飾野高校卒。◎画家だった伯父の影響を受け、デザイナーをめざす。七一年より看板会社に勤務。八〇年独立し、看板会社設立。同年結婚、三女、一男に恵まれる。◎一九八八年一之台中学校PTA会長に就任、合計三期。葛飾区中学校PTA連合会会計など歴任。亀有アリオ出店の際、「環境を考える会」代表に。「葛飾の子どもと教育を考える懇談会」元代表。東京土建一般労働組合葛飾支部元常任執行委員。◎二〇〇九年葛飾区議会議員初当選二期。剣道初段。趣味は音楽鑑賞、卓球などスポーツ。



ごあいさつ

私は、20～30代の4人の子どもがいますが、今の時代は、若者がまともに働くことよりも、生活できる賃金を得られる仕事にめぐり合つことは簡単ではありません。結婚や子どもを育てるのも難しく、少子高齢化は社会全体の深刻な問題となっています。

こうした時こそ一番身近な自治体として、子育てなど区民の暮らしを応援すべきなのに、自民・公明が与党の青木現区政は、区役所建て替えなど開発に血道をあげています。その一方で、子どもたちを支援する施設が次々とリストラされています。保健センター、教育資料館などはすでに廃止されましたが、区立保育園・学童クラブ、児童館など廃止計画が明白押しです。開発優先のかげで、子どもたちや高齢者が犠牲になるような区政は許せません。私はこうした区政の転換に全力を尽くします。これからもぜひ、私を区政の場で働きかけてください。